

令和3年12月14日

只見町議会議長 大塚 純一郎 様

経済文教常任委員会
委員長 鈴木 好行

経済文教常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。
記

1. 所管事務調査事項

- (1) 地域産業の振興に関する調査
- (2) 生活環境の振興に関する調査
- (3) 教育の振興に関する調査
- (4) 観光施設、交流施設の設置目的の検証と利活用に関する調査
- (5) JR只見線と国道289号八十里越の開通を見据えた利活用に関する調査
- (6) 新型コロナウイルスによる経済影響に関する調査

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 10月4日、10月22日、11月19日、12月3日
- (4) 出席委員 鈴木好行委員長、矢沢明伸副委員長、小沼信孝委員、
酒井正吉郎委員、菅家忠委員、佐藤孝義委員

3. 調査結果及び意見

10月補正に関連し、振興公社、観光まちづくり協会の今後や、只見駅前賑わい創出事業の運営方法などを中心に調査を進めた。

また、深沢温泉の源泉整備工事の説明や、歳時記会館、只見保養センターの指定管理者が撤退する見込みであるとの説明を受けたが、いずれも公益性があり、町の観光に重要な施設であることから、今後の運営計画も含めて調査を継続する。

その他に11月補正、12月補正に関連し、只見中学校のバリアフリー工事や、二次交通対策の新たな提案とする「Eバイク」の購入計画の調査を実施した。

以上